

わかれば💡かんたん💡 「顎関節症」

お申込期限
7月28日



本セミナーに
配布資料は
ございません

お申込はコチラ



https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=2094542512390987&EventCode=P155757459

7.30
2025 **水**
19:30~21:00

※ 終了時刻は質疑応答の内容によって前後いたします。
※ お申込者を対象に見逃し配信を予定しておりますので、
当日ご視聴いただけない方もお申込みください。

《ポイント》

- ・顎関節症は歯科の疾患
- ・「なおりやすい咬合」と「なおりにくい咬合」の診断
- ・伝えることで良化する患者との関係

顎関節は咬合の基盤です。

関節円板は下顎頭の前方部分にあるので、顎関節症は大半が関節頭の後方転位です。従って治療の方向は下顎を前に出すことです。例えばⅡ級傾向でオーバージェットの高い人は、スプリントだけで顎関節も歯並びも、機能も審美も良くなります。反対に、被蓋の浅い方や、Ⅱ級Ⅱ類、Ⅲ級傾向の方はなおすことがむづかしく、大がかりな長期の治療が必要になります。そのことを伝えるだけでも患者さんは納得されるでしょう。私は癌でも良性和悪性があるのと同じだと思っています。

顎関節症自体は同じ位の病態でもコントロールしやすい咬合とコントロールしにくい咬合があることを説明しましょう。なるべく「簡単に早くなおしてあげたい」とは思いますが、臨床的な治療像を得るまでに大がかりで長期間かかる方もいらっしゃると思います。このことが事前にわかって伝えるだけで患者さんとの関係はスムーズになると思っています。

・開催方法・ **Zoom 配信**

※ お申込完了後、ZOOMのアクセスURLをお送りいたします。
※ 快適に視聴できる環境をご用意ください。
※ お使いの通信環境によりご視聴いただけない場合がございます。

・定員・ **100名**

※ 定員となり次第締切とさせていただきます。

・受講料・

GC友の会会員の方: **無料**
会員以外の方: **1,100円(税込)**

◆お申込み時に講師への事前質問を受け付けています! (事前質問×切 7/21)

<略歴>

1970年 福岡県立九州歯科大学
卒業同大学矯正学教室入局
1975年 北九州市八幡西区折尾にて
筒井歯科矯正歯科医院を
夫・筒井昌秀と開業
1988年 筒井塾を主宰
2003年 咬合療法研究会を主宰
2008年 日本矯正歯科学会臨床指導医
2012年 日本包括歯科臨床学会 顧問
2018年 スタディグループ筒井塾設立



筒井 照子 先生

<著書>

- ・「包括歯科臨床」
(筒井昌秀と共著、クインテッセンス出版株式会社、2003年)
- ・「からだ・顔・バランスケアお口の健康を保つために」
(医歯薬出版株式会社、2010年)
- ・「包括歯科臨床Ⅱ 顎口腔機能の診断と回復」
(筒井祐介と共著、クインテッセンス出版株式会社、2015年)
- ・「筒井式フローチャートで症例の難易度がわかる スプリントに強くなろう!」
(筒井武男と共著、クインテッセンス出版株式会社、2017年)

デンタルプレスケールⅡ
咬合力測定システム用フィルム

歯科咬合力計 デンタルプレスケールⅡ
一般医療機器 特定保守管理医療機器
13B1X00155000295



バイトアイ
歯接触分析装置

歯接触分析装置 ジーシー バイトアイ
一般医療機器 特定保守管理医療機器
13B1X00155000284

ご注意
ください

メールが届かないというトラブル防止のため、「@eventpay.jp」と「@zoom.us」のドメインからのメールが受信できる設定していただきますようお願いいたします。
上記の設定をいただけなかったことにより申込確認及び当日参加URLが記載されたメールが受信できなかったとしても弊社は一切の責任を負いかねます。
ご登録いただいた個人情報は、セミナー運営や弊社の商品に関するご案内等に活用させていただきます。いただいた個人情報は記載の目的において弊社グループ会社及び弊社販売店に提供することがございます。

お問い合わせ
平日 09:00~17:00

株式会社 ジーシー

〈支店〉●東京 03-3813-5751
〈営業所〉●北海道 011-729-2130
●名古屋 052-757-5722

●大阪 06-4790-7333
●東北 022-785-8040